



2020年11月2日

各位

会社名 三菱瓦斯化学株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 藤井 政志  
 (コード番号: 4182 東証第一部)  
 問合せ先 CSR・IR部長 西川 伸起  
 (Tel : 03-3283-5041)

## 第2四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2020年8月6日に公表した2021年3月期第2四半期累計期間(2020年4月1日~2020年9月30日)の業績予想と、本日公表の同実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、通期の業績予想についても修正いたしますので、併せてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 第2四半期業績予想数値と実績との差異について

##### (1) 2021年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異(2020年4月1日~2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 270,000	百万円 12,000	百万円 12,000	百万円 9,000	円 銭 43.27
実績値(B)	266,637	14,370	16,541	14,255	68.54
増減額(B-A)	△3,362	2,370	4,541	5,255	
増減率(%)	△1.2	19.8	37.8	58.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	303,369	16,034	11,690	8,147	38.45

##### (2) 2021年3月期第2四半期累計期間の個別業績予想と実績との差異(2020年4月1日~2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 160,000	百万円 5,000	百万円 9,000	百万円 9,000	円 銭 43.27
実績値(B)	151,601	6,003	10,293	11,841	56.93
増減額(B-A)	△8,398	1,003	1,293	2,841	
増減率(%)	△5.2	20.1	14.4	31.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	171,531	8,743	20,083	19,594	92.47

(3) 差異の理由

連結業績については、個別業績の改善に加え、メタノール生産会社およびエンジニアリングプラスチック関連会社の持分法損益が増加したことなどから、各利益段階で前回予想を上回りました。

個別業績については、基礎化学品事業部門を中心に販売数量が前回予想を下回ったことなどにより、売上高が減少したものの、販売費及び一般管理費が減少したことなどから、営業利益および経常利益は前回予想を上回りました。また、経常利益の上振れに加え、過年度に計上した関係会社株式評価損の損金算入等による税金費用の減少もあり、四半期純利益も増加いたしました。

2. 通期業績予想の修正について

(1) 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 560,000	百万円 29,000	百万円 26,000	百万円 17,000	円 銭 81.74
今回修正予想（B）	550,000	29,000	30,000	24,000	115.39
増減額（B－A）	△10,000	－	4,000	7,000	
増減率（％）	△1.8	－	15.4	41.2	
（ご参考）前期実績 （2020年3月期）	613,344	34,260	31,116	21,158	100.50

(2) 2021年3月期通期個別業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 330,000	百万円 15,000	百万円 20,000	百万円 17,000	円 銭 81.74
今回修正予想（B）	320,000	15,000	20,000	20,000	96.15
増減額（B－A）	△10,000	－	－	3,000	
増減率（％）	△3.0	－	－	17.6	
（ご参考）前期実績 （2020年3月期）	351,348	17,268	30,066	29,332	139.33

(3) 通期業績予想修正の理由

前回予想と同様に、下期の世界経済は回復基調で推移し、当社グループ製品の需要も全体として回復していく前提としておりますが、新型コロナウイルス感染症の収束時期の見通しは立っておらず、依然として先行きは不透明な状況です。

このような事業環境のもと、連結業績予想については、上期業績が上振れたものの、下期の販売見通しを前回予想比で全般的に引き下げたことなどから、営業利益は前回予想と同額を予想しております。経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益については、メタノール市況の見直しなどにより持分法利益の増加を見込むため、前回予想を上回る見通しです。

個別業績予想についても、連結業績と同様、下期の販売見直しを見直したことなどにより、営業利益および経常利益は前回予想と同額、当期純利益は前回予想比で増加を予想しております。

なお、業績予想の前提となる為替レートは、未経過月を1米ドル105円、1ユーロ120円（いずれも前回予想と同じ）としております。

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上